

おおがしわ

学校教育目標『心豊かな子どもの育成』



【相手より先に会釈・あいさつをしよう！
時間を守ろう！
授業の約束を守ろう！
清掃は、一生懸命に黙り続けよう！
家庭学習を必ず行う習慣をつけよう！

市川市立大柏小学校
学校だよりNO. 2
令和3年4月30日

3大ルール ・あいさつは先にする ・自分がされて嫌なことはしない ・自分で考えて行動する

With コロナの中でも子供を成長させる

令和3年度も、新型コロナウイルス感染症の勢いは衰えることなく、まん延防止等重点措置が実施される中、ゴールデンウィークそして5月を迎えることとなります。これまでの新型コロナウイルス感染症に関する事実としては、児童が感染することは少ないうえに重篤化も起こりにくいということでした。実際、国内で新型コロナウイルスが原因で命を失った小中学生の報告はされていませんし、インフルエンザのように学級内で同時に多数が感染したという報告もありません。しかし、気にかかるのは変異株の流行です。こちらは、子供にも感染しやすい可能性があるとして医療専門家が警鐘を鳴らしています。今後の感染状況の動向を慎重に見守り、状況に応じて必要な対応を検討していきます。

さて、With コロナの2年目は、学校生活におけるどのような状況が感染リスクを高めるのかだいぶわかってきましたので、感染リスクの軽減を図りながら子供たちの成長を支えていきます。そのため、平常時と異なる急な予定変更や経費の負担等が生じる場合があるかもしれませんが、保護者の皆様にはご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

【4月の学校の様子】

令和3年度の学校運営は原則通常どおりに進める方向で、始業式は予定通り行い、翌日の入学式も時間短縮はしたものの式後の記念写真は保護者の皆さんも入って例年どおりに撮ることができました。しかし、新型コロナウイルス感染者数は東京を中心に増え続け、4月20日より市川市を含む県内5市でまん延防止等重点措置が実施されました。これを受けて、校内では実施期間中の調理実習・音楽の楽器（鍵盤ハーモニカ・リコーダー）演奏・異学年交流等を取りやめて感染予防を強化しています。2年ぶりに実施する予定だった「1年生を迎える会」は残念ながら放送と録画で実施するように変更し実施しました。学年の代表が学校生活を紹介する発表がありました。どの学年も制限がある中で内容を工夫し温かさを感じる発表になりました。



(1年生が作ったこいのぼり)



(第1回避難訓練)



(1・3年交通安全教室)



(1年教室から見た桜の花)

【5月の主な行事予定】

日	曜	行 事	日	曜	行 事
10	月	放送朝会、委員会②	19	水	内科検診 2・4年・なかよし、火曜日課
11	火	尿・ぎょう虫検査予備日	25	火	教育相談日
13	木	歯科検診 5・6年・なかよし	27	木	全国学力・学習状況調査、学力テスト
14	金	耳鼻科検診 1年・なかよし	29	土	運動会→秋に延期のため休日
17	月	4校時日課 13:20 下校	30	日	通常通りの休日
18	火	耳鼻科検診 3・5年、水曜日課	31	月	通常通りの月曜日課 (弁当持参)

【お願い～欠席の連絡は確実に～】

欠席の連絡は必ずしてください。連絡がない場合、途中で事故や事件に巻き込まれた可能性も想定し、担任が電話で確認することになり、その時間クラスの子供たちの朝学習の指導ができなくなります。子供たちの安全確保と学びの保障のために、ご協力をお願いします。なお、今学期中にメールでの欠席連絡もできるようシステムを整える予定です。

令和3年度大柏小学校の教育活動について

今年度も、次の内容のとおり大柏教育を推進してまいりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。なお、本内容は4月27日の「学校経営方針説明会」で説明する予定だったものです。

1 教育目標 「心豊かな子どもの育成」

(1) 目指す学校像

- ・ **自他の幸せのために、たくましく生き抜く「ちから」を培う学校**
(知識を組み合わせ課題解決する力とたくましい体力をつけ、生きる力を培う学校)
- ・ **地域や身近な人とふれあう中で、体験的に学ぶ学校**
(身近な自然や生活環境、地域の人との触れ合い、関わり合いを通して、
体験的・協働的に課題解決の力をつける学校)
- ・ **自他を大切にし、「助け合うところ」を育む学校**
(人と関わって生きる喜びや厳しさを知らせ、支え合って生きる力を育む学校)



(2) 目指す児童像

- ・自ら学習に体力づくりに取り組もうとする意欲と実践力をもった子ども
- ・自ら学び、考え、行動する創造性豊かな子ども
- ・自他を認め合い、思いやりと社会性のある子ども

(3) 目指す教職員像

- ・常に「子どものために」を第一に考え行動できる教職員
- ・互いの良さを生かし、仲間とともに励む教職員
- ・わかりやすい授業のために自らの資質向上に努める教職員



2 経営重点

「主体性の伸長」

教職員のアンケートから、大柏小児童の課題として「学力差」「自主性の不足」があげられました。学校教育目標「心豊かな子どもの育成」のためにはいずれも不可欠なものです。そこで今年度も「主体性の伸長」を経営重点として取り組みます。何ごとにも前向きに取り組む姿勢「主体性」が高まれば学校生活全体の向上につながると考えます。授業や行事での頑張り、仲間との良好な人間関係が、学校生活の好循環につながると考えています。

指示に従う児童 先生からの指示に従い動ける児童



自主性のある児童 なすべきことがはっきりしていれば、指示がなくても動ける児童



主体性のある児童 なすべきこと以外にも、目的をよりよく達成するために自分は何をすべきか考え、工夫して動ける児童



3 教育目標の具現化に向けた主な取組

- ・インクルーシブ教育とユニバーサルデザイン教育の推進
- ・算数科における少人数指導の充実
- ・家庭学習の習慣化
- ・学習指導要領への対応
 - 主体的で対話的な深い学びをめざした楽しい授業の工夫と改善
- ・いじめの未然防止をめざした積極的指導、不登校児童への支援の推進
- ・小中一貫した学習規律の向上（五中ブロック学習生活規律への取り組みの推進）